

災害廃棄物等の処理に係る放射線の測定に関する事項

1 災害廃棄物等を搬入する場合の放射性セシウム濃度の測定

災害廃棄物及び放射性物質による汚染のおそれのある一般廃棄物（以下「災害廃棄物等」という）を排出する市町村は、受入市町村と協議する際に災害廃棄物等の放射性セシウム濃度（セシウム134とセシウム137の合計量をいう。以下同じ。）の測定結果書の写しを提出するものとする。

また、継続的に搬入する場合には、当面の間、原則として1か月に1回測定を実施し、受入市町村に報告するものとする。

なお、放射性物質の新たな降下がなく、データが蓄積され明らかな減少傾向が示される場合で県の確認を受けた場合には、測定頻度を減ずることができるものとする。

災害廃棄物の放射性セシウム濃度は、測定する物の性状や試料採取箇所によってばらつきがあると考えられるので、濃度測定にあたっては「事故由来放射性物質により汚染された廃棄物の処理等に関するガイドライン」（平成23年12月環境省。以下「廃棄物関係ガイドライン」という。）や日本工業規格（JIS-K0060「産業廃棄物のサンプリング方法」）を準用するなど、あらかじめ市町村間で測定の試料数や試料採取方法などについて調整のうえ実施するものとする。

2 災害廃棄物を処理する場合の放射性セシウム濃度等の測定

処理する者（災害廃棄物等の処分又は保管を行う者（以下「事業者等」という。））は、最終処分場からの放流水又は浸透水、周縁地下水又は地下水集排水設備により排出された地下水（以下「放流水等」という。）、脱水汚泥等の排水処理残渣、焼却施設から排出される排ガス、排水、処理物（燃え殻、ばいじん等）について、放射性セシウム濃度を測定するものとする。

測定の頻度は、原則として放流水等及び排ガス、排水については1か月に1回、排水処理残渣及び処理物については1か月に1回もしくは搬出の都度とする。

なお、空間放射線量率が急に高くなった場合、処理する廃棄物の性状が変化した場合には、上記に関わらず速やかに放射性セシウム濃度を測定すること。

また、放射性物質の新たな降下がなく、データが蓄積され明らかな減少傾向がみられる場合で県の確認を受けた場合には、測定頻度を減ずることができるものとする。

空間放射線量率の測定は、処理施設がある敷地境界4地点において7日に1回以上測定するものとする。

3 測定方法等

測定方法は、放射性セシウム濃度の測定にあたっては、ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー（災害廃棄物等及び排水処理残渣、燃え殻、ばいじん等の処理物については、NaI（Tl）シンチレーションスペクトロメータでも可）を用いて測定するものとし、空間放射線量率の測定については、シンチレーションサーベイメータ等により地上1mで行うことを基本とする。

なお、詳細については、廃棄物関係ガイドラインのとおりとする。

- (1) 搬入する災害廃棄物等、排水処理残渣、燃え殻、ばいじん等の処理物を測定する際の検出下限値については、50Bq/kg（セシウム134とセシウム137の検出下限値がそれぞれ25Bq/kg以下であること。）程度以下であることが望ましい。
- (2) 放流水等を測定する際の検出下限値については、セシウム134とセシウム137がそれぞれ1Bq/L程度以下、排ガスを測定する際は、ろ紙部、ドレン部について、それぞれ2Bq/m³程度以下であることが望ましい。
- (3) 空間放射線量率は0.01 μ Sv/h程度が確保できることが望ましい。

4 測定結果の報告等

- (1) 受入市町村は、上記1により災害廃棄物等を排出する市町村から放射性セシウム濃度の測定結果の報告があった場合は、その都度、処理施設がある地域の総合支庁環境課に報告すること。
- (2) 事業者等は、上記2により測定した結果について、毎月の結果をとりまとめ翌月10日まで処理施設がある地域の総合支庁環境課に報告すること。

なお、上記2の測定により放射性セシウム濃度が別表に定める基準を超えた場合又は敷地境界での空間放射線量率が0.19 μ Sv/hを超えた場合には、前記にかかわらず直ちに総合支庁環境課に報告するものとする。

5 結果の公表等

県は、上記4の報告内容を公表する。また、災害廃棄物等の排出者、処理する者等が上記1、2の測定を行わない場合や上記4の報告を行わない場合には、その旨を公表することがある。

別表

項目	基準
排ガス	Cs134濃度(Bq/m ³)/20+C _s 137濃度(Bq/m ³)/30が1を超えないこと
排水、放流水、浸透水	Cs134濃度(Bq/L)/60+C _s 137濃度(Bq/L)/90が1を超えないこと
周縁地下水、地下水集排水施設により排出された地下水	悪化しないこと
処理物	4,000Bq/kg